

## ○運転技能検査の実施に関する事務処理要領の制定について

〔 令和 4 年 4 月 2 2 日 〕  
〔 例規甲（免講）第 9 号 〕

別添

### 運転技能検査の実施に関する事務処理要領

#### 第 1 趣旨

この要領は、道路交通法（昭和 3 5 年法律第 1 0 5 号。以下「法」という。）第 9 条の 2 第 1 項第 3 号イの規定により山梨県公安委員会（以下「公安委員会」という。）が行う運転技能に関する検査（以下「運転技能検査」という。）の実施及び運転技能検査に従事する者（以下「運転技能検査員」という。）が受講しなければならない講習（運転免許に係る講習等に関する規則（平成 6 年国家公安委員会規則第 4 号。以下「講習等規則」という。）第 4 条第 2 項第 2 号に規定する公安委員会が行う運転技能検査の実施に必要な技能及び知識に関する講習の実施について、山梨県道路交通法施行細則（昭和 3 5 年山梨県公安委員会規則第 7 号）に定めるもののほか、必要な事項を定めるものとする。

#### 第 2 専決事務

この要領に定める事務は、公安委員会が行うほか、山梨県公安委員会事務専決規程（昭和 4 3 年山梨県公安委員会規程第 2 号）に定めるところにより、交通部運転免許課長（以下「運転免許課長」という。）が行う。

#### 第 3 運転技能検査の実施機関

運転技能検査は、公安委員会が直接実施するほか道路交通法施行規則（昭和 3 5 年総理府令第 6 0 号）第 3 1 条の 4 の 2 及び講習等規則に掲げる要件を備えると公安委員会が認めたもの（以下「委託先実施機関」という。）に委託して行うものとする。

#### 第 4 運転技能検査員

##### 1 公安委員会が直接実施する場合

運転技能検査員は、2 1 歳以上の者であって、高齢者講習（法第 1 0 8 条の 2 第 1 項第 1 2 号に掲げる講習をいう。以下「高齢者講習」という。）における実車による指導に従事する者の要件を備えた者でなければならない。

##### 2 委託先実施機関が実施する場合

(1) 委託先実施機関は、運転技能検査員について、その者の住所、氏名及び講習等規則第 4 条第 2 項に掲げる資格要件を満たすことを証する書面を運転技能検査員確認届出書（第 1 号様式）に添付し、交通部運転免許課（以下「運転免許課」という。）を経由して公安委員会に提出しなければならない。

(2) 運転免許課長は、運転技能検査員確認届出書により運転技能検査員としての資

格要件を充足すると確認したときは、運転技能検査員確認名簿（第2号様式）に登載するとともに、その旨を記載した運転技能検査員確認届出書の写しにより委託先実施機関に通知するものとする。

- (3) 委託先実施機関は、運転技能検査員が資格要件を欠いたときは、運転技能検査員資格喪失届出書（第3号様式）により運転免許課を経由して公安委員会に速報するものとする。
- (4) 委託先実施機関の行う運転技能検査は、運転技能検査員確認届出書により確認を受け、運転技能検査員確認名簿に登載された者以外の者が行ってはならない。

## 第5 運転技能検査の対象者及び通知

### 1 運転技能検査の対象者は、県内に居住する次に掲げる者とする。

- (1) 法第101条の4に規定する免許証の有効期間の更新を受けようとする者で、免許証の更新期間が満了する日（以下「更新期間満了日」という。）における年齢が75歳以上の者
- (2) 法第97条の2第1項第3号に規定する運転免許試験の免除を受けようとする者で、法第89条に規定する免許申請書を提出した日における年齢が75歳以上の者

### 2 運転技能検査の通知

法第101条の4第5項の規定による運転技能検査を受けるための必要な事項を記載した書面の送付は、高齢者講習の通知に併記して行うものとする。

## 第6 運転技能検査の手続

### 1 運転技能検査の申込み

- (1) 運転技能検査は、運転技能検査の通知を受けた者が実施機関に対して行うものとする。
- (2) 実施機関は、運転技能検査の申込みを受けたときは、運転技能検査予約受理簿（第4号様式）により、受検者の希望日、更新期間満了日等を考慮して実施日を指定するものとする。
- (3) 実施機関は、更新期間満了日の間際又は失効日から6か月が経過する日の間際の者から申込みを受けたときは、期間内に受検ができるよう配慮するものとする。

### 2 運転技能検査の申請

- (1) 運転技能検査の受検申請は、運転技能検査受検申請書（第5号様式。以下「受検申請書」という。）により行うものとする。
- (2) 運転技能検査の手数料は、山梨県警察関係手数料条例（平成12年山梨県条例第36号）に定められた金額に相当する山梨県収入証紙を受検申請書に貼り付けて納付させるものとする。
- (3) 運転技能検査の申請受理に当たっては、通知書、運転免許証等により受検者で

あることを確認するとともに、納付された手数料の確認に留意するものとする。

## 第7 運転技能検査の実施

- 1 運転技能検査は、高齢者講習に準じて適正な人数で編成されたグループで行う方法のほか、受検者ごとに個別に行うことも可能とする。また、高齢者講習における実車指導と合わせて行っても差し支えないものとする。
- 2 運転技能検査は、普通乗用車等を用いて警察庁の示す運転技能検査等実施要領（以下「実施要領」という。）に従い、次の手順で実施すること。

### (1) 事前説明

検査の実施前に、コースの走行順路、課題の実施箇所及び検査中における交通事故防止等、検査の実施方法及び採点の方法並びに道路交通法令に従った適切な運転方法等について、運転評価票（運転技能検査用）（第6号様式）の裏面を活用しながら説明すること。

### (2) ならし走行

受検者ごとに、おおむね300メートルにわたってならし走行を行い、受検者の緊張を和らげるとともに、車両感覚に慣れさせること。

なお、ならし走行から課題走行への移行は、原則降車させずに行うこと。

### (3) 課題走行

実施機関の実情に応じて設定したコース内を、走行時間及び走行距離に従って走行させること。

なお、受検者1人当たりの走行時間は、ならし走行を除きおおむね10分以上となるよう走行距離を1,200メートル以上に設定すること。

### (4) 安全指導

検査終了後、受検者ごとに個別で行い、減点した課題があった場合は、その不適切な運転行動が交通事故に起因する危険性について具体的に説明するとともに、加齢に伴う身体機能の低下が不適切な運転行動に繋がる可能性について理解させること。

## 3 運転技能検査の採点及び結果の判定

### (1) 運転技能検査の採点

運転技能検査の採点は、運転評価票を用いて、警察庁の示す運転技能検査の採点基準に基づき客観的かつ厳正に行い、100点満点からの減点式採点法とする。

### (2) 運転技能検査の結果の判定

結果の判定は、大型第二種免許、中型第二種免許又は普通第二種免許を受けようとし、又は現に受けている者は80点以上、それ以外の者は70点以上の得点となった者を合格とする。

## 4 結果の通知

- (1) 結果の通知は、運転技能検査受検結果証明書（第7号様式。以下「結果証明書」という。）により行うものとする。
- (2) 運転免許課長は、委託先実施機関が実施した結果証明書の交付を委託先実施機関に行わせるものとする。
- (3) 証明書番号は、暦年ごとの一連番号（4桁）に公安委員会は00を、委託先実施機関は当該実施機関ごとに指定する番号2桁を冠し記載するものとする。
- (4) 委託先実施機関は、結果の通知に際して、重要な個人情報であることに十分留意し、封筒に入れるなど他の受検者に知られることのないよう配慮するとともに、高齢者講習受講時に持参するよう教示するものとする。
- (5) 運転免許課長及び委託先実施機関は、運転技能検査受検結果証明書受払簿（第8号様式及び第9号様式）により、結果証明書の保管及び管理を確実に行うとともに、運転技能検査受検結果証明書交付簿（第10号様式。以下「交付簿」という。）により交付状況を明らかにしておくものとする。また、結果証明書の写しを作成し、保管しておくものとする。

## 5 受検者への説明と苦情等に対する対応

### (1) 受検者への説明

検査結果を通知した後、実施要領に従い受検者に説明を行うものとする。

### (2) 苦情等に対する対応

委託先実施機関は、検査結果について受検者から苦情又は不服の申出があったときには、検査終了後に個別に説明を行うものとする。この場合、必要に応じて運転評価票を示し、採点方法及び採点結果について説明を行うものとし、説明によっても納得しない受検者に対しては、運転免許課に相談するよう教示すること。

なお、これらの苦情又は不服の申出と対応状況については、必要に応じ記録するものとする。

## 6 運転技能検査の結果報告

委託先実施機関は、運転技能検査の実施結果を運転技能検査実施結果報告書（第11号様式）に受検申請書、交付簿の写し及び運転評価票の写しを添えて、運転免許課を経由して公安委員会に報告するものとする。

## 第8 指導、監督等

運転免許課長は、委託先実施機関が運転技能検査を適正かつ円滑に行うよう指導、監督するとともに、必要な報告を求め、運転技能検査員の技能及び知識の向上に資するため、研修を行うこととする。

## 第9 書類及び備付簿冊の保存期間

- 1 運転免許課に保存すべき書類及び備付簿冊の保存期間は、次のとおりとする。
-

簿 冊 名 等	保存期間
運転技能検査員確認届出書（第1号様式）	資格を喪失するまで
運転技能検査員確認名簿（第2号様式）	30年
運転技能検査員資格喪失届出書（第3号様式）	1年
運転技能検査予約受理簿（第4号様式）	1年
運転技能検査受検申請書（第5号様式）	5年
運転評価票（運転技能検査用）（第6号様式）	1年
運転技能検査受検結果証明書（第7号様式）（写し）	1年
運転技能検査受検結果証明書受払簿（第8号様式）	1年
運転技能検査受検結果証明書交付簿（第10号様式）	4年
運転技能検査実施結果報告書（第11号様式）	1年

2 委託先実施機関に保存すべき書類及び備付簿冊の保存期間は、次のとおりとする。

簿 冊 名 等	保存期間
運転技能検査予約受理簿（第4号様式）	1年
運転評価票（運転技能検査用）（第6号様式）	1年
運転技能検査受検結果通知書（第7号様式）（写し）	1年
運転技能検査受検結果証明書受払簿（第9号様式）	1年
運転技能検査受検結果証明書交付簿（第10号様式）	4年

第6号様式(表)

# 運転評価票(運転技能検査用)

評価日 年 月 日	受検者	検査員	確認者
--------------	-----	-----	-----

実施回数		課題	減点等の項目	1回目		2回目		点数
1回目	2回目			1回目	2回目			
		指示速度による走行	課題速度不履行					-10
		一時停止	一時不停止(小)					-10
			一時不停止(大)					-20
		右折	脱輪					-20
			右側通行(小)					
			右側通行(大)					-40
		左折	脱輪					-20
			右側通行(小)					
			右側通行(大)					-40
		信号通過	信号無視(小)					-10
			信号無視(大)					-40
		段差乗り上げ	乗り上げ不適					-20
補助ブレーキ等								-30
<input type="checkbox"/> 時間超過 <input type="checkbox"/> 指示違反 <input type="checkbox"/> 事故								-40

運転技能検査の中止

普通自動車を運転することができる第二種免許保有

点数	点
----	---

(メモ)

フリガナ		
氏名		
生年月日	大正 昭和	年 月 日（ 歳）

《車を運転する前の事前説明》

これから、一時停止や信号通過など、いくつかの課題を行っていただきます。それぞれの課題を走行するときだけでなく、全体を通して法令を守った安全な走行を行ってください。

- 1 走行速度を指示された区間では、指示された速度のプラス・マイナス10キロメートル毎時以内で走行してください。
- 2 一時停止の標識がある場合は、必ず停止線の手前で完全に停止してください。ブレーキペダルを踏むだけではなく、車を完全に停止させる必要があります。停止した際には、車の先端が少しでも停止線を越えてしまうことのないようにしてください。
- 3 右折や左折をする際には、車の一部であっても反対車線に入ってしまうことのないようにしてください。
- 4 信号は必ず守ってください。赤信号のときは、停止線の手前で完全に停止してください。この際も、車の先端が少しでも停止線を越えてしまうことのないようにしてください。
- 5 段差乗り上げは、アクセルペダルを踏んで段差に乗り上げた後、すぐにブレーキペダルに踏み換えて停止していただく課題です。  
段差乗り上げの際には、段差に乗り上げたらずちにブレーキペダルを踏んで停止してください。
- 6 他の車などに衝突の危険がある場合には、検査員が補助ブレーキを踏むことなどがあります。

そのような交通事故の危険が発生しないよう、課題を走行するときだけでなく、全体を通して安全運転を心がけてください。

運 転 技 能 検 査 員 確 認 届 出 書

年 月 日

山 梨 県 公 安 委 員 会 殿

検 査 実 施 機 関  
管 理 者

次の者を、運転技能検査員として確認されたく届出いたします。

記

確認を受けようとする者

本 籍

住 所

氏 名

生年月日

運転技能検査員講習終了書交付日 年 月 日

高齢者講習指導員研修修了日 年 月 日

その他特記事項

備考 現有資格を証する書面、運転免許証、住民票の写し及び履歴書を添付すること。





第3号様式

運 転 技 能 検 査 員 資 格 喪 失 届 出 書

年 月 日

山 梨 県 公 安 委 員 会 殿

検 査 実 施 機 関  
管 理 者

次の者は、運転技能検査員としての資格要件を喪失又は検査等に従事しなくなったため届出いたします。

記

本 籍		
住 所		
氏 名		年 月 日生 ( 歳)
資 格 喪 失 の 事 由		
従 事 し な く な っ た 事 由		
備 考		

備考 従事しなくなった事由は、退職等の具体的理由をいう。

第4号様式

運 転 技 能 検 査 予 約 受 理 簿

番号	氏 名 (年齢)	住 所 (電話番号等連絡先)	検査等実施日		月 日 (曜日)		備 考
			保有免許の免番・種別等 更新希望 免許種別	受付日等			
				受付日	担当者		
	年 月 日生( 歳)	電話	第 種別 有効・失効	号 第一種 第二種	月 日		
	年 月 日生( 歳)	電話	第 種別 有効・失効	号 第一種 第二種	月 日		
	年 月 日生( 歳)	電話	第 種別 有効・失効	号 第一種 第二種	月 日		
	年 月 日生( 歳)	電話	第 種別 有効・失効	号 第一種 第二種	月 日		
	年 月 日生( 歳)	電話	第 種別 有効・失効	号 第一種 第二種	月 日		
	年 月 日生( 歳)	電話	第 種別 有効・失効	号 第一種 第二種	月 日		

※ 再検査の受検者は、備考欄に受検回数を記載すること。(例：1回目の再検査の場合は2回目、2回目の再検査の場合は3回目と記載すること。)

第5号様式

<p style="font-size: 1.2em; margin: 0;">運 転 技 能 検 査 受 検 申 請 書</p> <p style="text-align: right; margin: 5px 0;">年 月 日</p> <p style="margin: 10px 0;">山梨県公安委員会 殿</p> <p style="text-align: center; margin: 10px 0;">申請者 住 所</p> <p style="text-align: center; margin: 5px 0;">氏 名</p> <p style="text-align: center; margin: 10px 0;">生年月日 年 月 日生（ 歳）</p> <p style="text-align: center; margin: 5px 0;">電話番号 男・女</p> <p style="margin-top: 20px;">私は、道路交通法第97条の2第1項第3号イに規定する検査の受検を申請します。</p>																		
検 査 の 種 別	運 転 技 能 検 査																	
交 付 公 安 委 員 会	公 安 委 員 会 交 付					免 許 証 の 効 力		有 効	年 月 日 まで 有 効							失 効	年 月 日 失 効	
免 許 証 番 号	第 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 号																	
取 得 免 許 の 種 類	第 一 種 免 許	大 型	中 型	準 中 型	普 通	大 特	大 自 二	普 自 二	小 特	原 付	け 引	第 二 種 免 許	大 型 二	中 型 二	普 通 二	大 特 二	け 引 二	
検 査 手 数 料																		

- 備考1 氏名等は、明瞭に楷書で記載すること。
- 2 「免許証の効力」欄は、有効又は失効に○印を付し、有効期間又は失効年月日を記載すること。
- 3 「検査手数料」欄には、手数料額に相当する収入証紙を貼り付けること。

第 号

運転技能検査受検結果証明書

住 所

氏 名

年 月 日生

上記の者は、 年 月 日、 に

において、道路交通法第97条の2第1項第3号イに規定する運転技能検査を受検した者であることを証明する。

運 転 技 能 検 査 の 結 果	点
-------------------	---

- 大型第二種免許、中型第二種免許又は普通第二種免許を受けようとし、又は受けている者

〈合格基準〉

- ・ 下記以外の運転免許 → 70点以上
- ・ 大型第二種免許、中型第二種免許、普通第二種免許 → 80点以上

年 月 日

山 梨 県 公 安 委 員 会

印



運転技能検査受検結果証明書受払簿

検査実施機関名 ( )

受払年月日	受枚数	払枚数	残枚数	取扱者	備考
		( )			
		( )			
		( )			
		( )			
		( )			
		( )			
		( )			
		( )			
		( )			
		( )			
		( )			
		( )			
		( )			
		( )			
		( )			
		( )			
		( )			
		( )			

備考1 「払枚数」欄の ( ) 内には、誤記等の枚数を内数で計上し、その理由を備考欄に記載すること。

2 誤記等により未交付となった結果証明書は、随時運転免許課に返納すること。

第10号様式

運転技能検査受検結果証明書交付簿

検査実施機関名 ( )

証明書 番号	検査 年月日	氏 名 (年月日)	住 所	性別	免許証番号	結果の判定 及び受検回数	更新希望 免許種別	検査員
		年 月 日生		男・女	第 号 有効・失効	合格・不合格 ( )点 ( )回目	第一種 第二種	
		年 月 日生		男・女	第 号 有効・失効	合格・不合格 ( )点 ( )回目	第一種 第二種	
		年 月 日生		男・女	第 号 有効・失効	合格・不合格 ( )点 ( )回目	第一種 第二種	
		年 月 日生		男・女	第 号 有効・失効	合格・不合格 ( )点 ( )回目	第一種 第二種	
		年 月 日生		男・女	第 号 有効・失効	合格・不合格 ( )点 ( )回目	第一種 第二種	
		年 月 日生		男・女	第 号 有効・失効	合格・不合格 ( )点 ( )回目	第一種 第二種	
		年 月 日生		男・女	第 号 有効・失効	合格・不合格 ( )点 ( )回目	第一種 第二種	

備考1 「証明書番号」欄は、暦年ごとの4桁の一連番号のみを記載する。

2 判定の結果は合格・不合格に○を付し、( )内に点数を記載する。受検回数は( )内に数字を記載すること。

3 更新希望免許種別は該当するものに○を付す。



運 転 技 能 検 査 実 施 結 果 報 告 書

年 月 日

山 梨 県 公 安 委 員 会 殿

検 査 実 施 機 関 名

管 理 者 名

次の者について、道路交通法第97条の2第1項第3号イに規定する運転技能検査を次のとおり実施したので報告する。

記

1	実施月日									
	月	日	午前	受検者	計	名	検査員	ほか	名	
			午後	受検者	計	名	検査員	ほか	名	
	合	計		実	施	回	受	検	者	名
							検	査	員	名

2 受検者  
別添「運転技能検査受検結果証明書交付簿」の写しのとおり

3 その他特記事項

備考 運転技能検査受検申請書を添付すること。